栃木県農業関係高等学校行動計画（第4次アクションプラン）

学校名	栃木県立宇都宮白楊高等学校
-----	---------------

8の行動計画	推進計画
1 「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 農業クラブ主催各種競技会に積極的に参加し、全国入賞を目指します。（継続） ② 各種資格取得を推奨し、進路実現につながるためにアグリマイスター顕彰制度に積極的に取り組みます。（新規）
2 「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 国際的な視野を持った産業人の育成を図るため、外部講師による講演会を開催する。（継続） ② 農産物の海外輸出を目指した教育や講演会を開催する。（継続）
3 「地域農業の生産を支える」教育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① デュアルシステムおよびGAP教育・GAP認証取得を推進し、地域農業の担い手育成に努めます。（継続） ② 宇都宮市の地域伝統農作物である「エソジマモチ」の栽培復活プロジェクト研究を通して、地域農業活性化に貢献します。（継続）
4 「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」教育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域や学科間連携を通して、規格外生産物を活用して加工品の開発製造を行います。（継続） ② 宇都宮市の特産品である「宮レモン」を活用した商品開発を通して、地域の活性化に貢献します。（新規） ③ 酒米を栽培し、地域農家および酒蔵（宇都宮酒造）とともに商品化を図ります。（継続）
5 「地球環境を守り、創造する」教育を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 土壌分析を取り入れた施肥計画をもとに、環境に配慮した農業を目指します。（新規） ② SDGsの目標に関連させた課題研究に取り組みます。（新規）
6 「地域資源を活用し、地域振興の拠点となる教育」を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 「オリスクマーケット」へ定期的に出店し、本校生産物の販売実習や生徒発表の場として活用し、宇都宮中心市街地の活性化に貢献します。（継続） ② 絶滅危惧種の組織培養による保全活動を行います。（継続） ③ 有害鳥獣を多面的にとらえ、地域の有効資源として活用できないか調査研究します。（継続）
7 「Society5.0の時代に合った教育」を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① タブレットを活用した、遠隔講演、調べ物やプレゼンテーション等を実施し、個別最適で深い学びへつなげます。（新規） ② ドローンやファームノートなどを活用した実習を行い、スマート農業の理解を深める。（新規）
8 「地域防災を推進する教育」を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校周辺の災害が予測される危険箇所を自治会や公民館とともに検討し、地域の人たちと防災マップを作成します。（新規） ② 農業の持つ多面的機能を伝えるため、地域の小・中学校に出前授業を行い、防災教育に貢献します。（新規）